



S コマンド

この章では、S で始まる Cisco NX-OS Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) コマンドについて説明します。

shutdown (EIGRP)

Enhanced IGRP (EIGRP) のインスタンスをシャットダウンするには、**shutdown** コマンドを使用します。この機能をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

shutdown

no shutdown

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

イネーブル

コマンドモード

アドレス ファミリ コンフィギュレーション モード
ルータ コンフィギュレーション モード
ルータ VRF コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

設定を削除することなく EIGRP のインスタンスをディセーブルにするには、**shutdown** コマンドを使用します。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、**eigrp 209** をディセーブルにする例を示します。

```
switch(config)# router eigrp 209
switch(config-router)# shutdown
switch(config-router)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーション ファイルに保存します。
show ip eigrp interfaces	EIGRP インターフェイスに関する情報を表示します。

stub

Enhanced IGRP (EIGRP) を使用して、ルータをスタブとして設定するには、**stub** コマンドを使用します。EIGRP スタブ ルーティングをディセーブルにするには、コマンドの **no** 形式を使用します。

stub [**direct** | **leak-map** *map-name* | **receive-only** | **redistributed**]

no stub [**direct** | **leak-map** *map-name* | **receive-only** | **redistributed**]

構文の説明

direct	(任意) 直接接続されたルータをアドバタイズします。
leak-map <i>map-name</i>	(任意) リーク マップに基づいて、ダイナミック プレフィックスを許可します。
receive-only	(任意) ルータを受信専用のネイバーとして設定します。
redistributed	(任意) 他のプロトコルと Autonomous System (AS; 自律システム) から再配布されたルータをアドバタイズします。

コマンドデフォルト

ディセーブル

コマンドモード

アドレスファミリ コンフィギュレーション モード
 ルータ コンフィギュレーション モード
 ルータ VRF コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

すべての IP トラフィックを配信ルータに送信するスタブとしてルータを設定するには、**stub** コマンドを使用します。

direct キーワードを指定すると、EIGRP スタブ ルーティングは接続されたルータをアドバタイズできます。このオプションは、デフォルトでイネーブルです。

receive-only キーワードは、ルータが EIGRP AS 内の他のルータとルータを共有しないように制限します。**receive-only** キーワードは、あらゆるルート タイプを送信しないようにするため、他のオプションを指定できません。

redistributed キーワードを使用すると、EIGRP スタブ ルーティングで他のルーティング プロトコルおよび自律システムを送信できます。このオプションを設定しないと、EIGRP では再配布されたルータをアドバタイズしません。

stub コマンドとともに 4 つのキーワード (**direct**、**leak-map**、**receive-only**、**redistributed**) のいずれかを使用すると、特定のキーワードで指定された他のルート タイプのみがアドバタイズされます。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、ルータを受信専用ネイバーとして設定する例を示します。

```
switch(config)# router eigrp 1
switch(config-router)# stub receive-only
switch(config-router)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	コンフィギュレーションの変更をスタートアップ コンフィギュレーション ファイルに保存します。
show ip eigrp	EIGRP 情報を表示します。
show ip eigrp neighbors	EIGRP ネイバー情報を表示します。